

## 新型コロナ感染症緊急対策を求める意見書

感染拡大の第4波は、東京、大阪をはじめ全国に広がり、感染者も、重症者も増え続けている。感染力が強く重症化のリスクも大きいとされる変異株の広がり、医療機関危機とそのもとで入院も治療も受けられない患者の急増、長引くコロナ危機による暮らしと事業の疲弊と危機などが深刻になっている。

こうした事態の中で、これまでと同じ対策の延長線上ではなく、緊急に以下の対策を実行することを求めるものである。

第1に、ワクチンの安全・迅速な接種のために、自治体への万全の支援については国が責任を果たすこと。

第2に、高齢者施設・医療機関などに対する社会的検査を抜本的に拡充するとともに、無症状者に焦点をあてた大規模検査で感染を封じ込めること。

第3に、自粛要請などで打撃をこうむっているすべての中小企業、個人事業主、労働者に対して十分な補償と生活支援を行うこと。

第4に、命を救うために医療機関への減収補填、医療体制への支援強化をすること。

政府におかれては、国民の命と暮らしを守るために、以上の対策を至急とられることを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和3年7月2日

京都府精華町議会

提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣